

南ヶ丘小学校便り 第3号

校訓【心をみがき 体をきたえ 夢を大きく】

令和2年6月3日

文責：北里 敦

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月・5月と約2ヶ月間にわたって臨時休校となりました。子どもたちは、その間一日の大半をお家の中で過ごしていたと思います。子どもたちは、つらい日々であったと思います。昨日2ヶ月ぶりに、全員登校になりました。分散登校の期間中は、保護者の皆様のご協力ありがとうございました。学校には、お友達と久しぶりに再会した子どもたちの嬉しそうな笑顔が溢れていました。これまでは、「全員で登校する」ことが当たり前の風景でした。コロナ禍において改めて「当たり前」の大切さを痛感しました。分散登校の期間中の様子を見ていますと、生活のリズムが崩れている子どもたちもいるようですので、ご家庭において「早寝早起き」など、基本的な生活習慣のご指導をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症について、いまでも不明な点が多く、有効なワクチンが存在していません。このような状況を考えると、私たちは、長期間、新型コロナウイルス感染症とともに社会で生きていかなければなりません。

そのためにも、学校生活において、以下の点について十分に気を付けていきます。

○「3つの密」をつくらない、減らす取組

①換気の悪い密閉空間②多数が集まる密集場所③間近で会話や発声する密接空間を徹底的に軽減する。

○「マスクの着用」

○「手洗いなどの手指衛生」

このような基本的な感染対策を継続する『新しい生活様式』を学校生活の中に導入し、感染拡大のリスクを減らしていきたいと思えます。

学校においては、学習活動を一部変更し、感染予防のために具体的に以下の事項（主な内容）について留意していきたいと考えています。

- 1 机の間隔をできるだけあける。
- 2 席を移動したり、机をグループにしたりしない。
- 3 プリントの回収は、一人のところに大勢が持って行かないようにする。
- 4 一枚のプリントやワークシートを複数の児童では見ない。
- 5 立って発表するときは、周りの児童との距離をとるようにする。
- 6 ペアや班で話し合ったり、教え合ったりしない。
- 7 発表する児童を見て話を聞くときは、体全体を向けたり、児童が向き合ったりしないようにする。
- 8 一斉に歌を歌ったり、大きな声で音読をしたりしない。
- 9 理科や生活科での観察では友達との適切な距離を保つように工夫する。
- 10 体育の整列や説明時は、マスクをつけておき、運動時はあごにかけた状態（身に付けた状態）で行う。

これまでとは異なる学習活動になり子どもたちの活動が制約されることもありますが、発問や学習展開等を工夫し、これまで同様子どもたちの学力の向上を図ってまいります。

学校内での感染拡大を防ぐためには、各ご家庭の協力が不可欠です。毎日の健康観察・検温・マスクの着用をお願いします。発熱又は風邪の症状がある場合は、無理をせず自宅での療養をお願いします。

また、新型コロナウイルス感染症や長期の学校休校等に伴い、お子様の心身の状況でご心配のことがありましたら、学校までお気軽にご相談下さい。

